製造販売業者の対応状況―医薬品全体(9月分)

製造販売業者の対応状況については、**限定出荷・供給停止が合計14%**(2,224品目)であり、限定出荷の要因としては 「他社品の影響」によるものが最多であった。

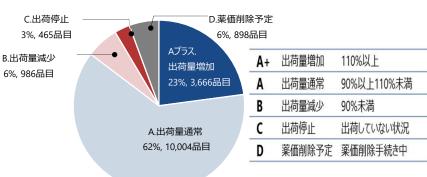
医薬品全体の対応状況 ※1 供給停止の理由 ※1 2 限定出荷の理由 ※2 供給停止 ※1 薬価削除手続き中の品目を含む (品目数) 限定出荷 (その他) 5%, 870 品目 200 500 1000 1%, 121 品目 需要增 原材料調達上の問題 753 限定出荷(他社品の影響) 4%, 641 品目 原材料調達上の問題 88 製造トラブル 限定出荷(自社の事情) 4%, 592 品目 品質トラブル 117 品質トラブル 43 通常出荷 行政処分関連 行政処分関連 0 86%, 13,795 品目 その他の理由 156 その他の理由 245 ■ 限定出荷 カテゴリー別:限定出荷の要因(自社事情、他社品の影響)分析 ※2 薬価削除が理由である405品目は除く

カテゴリー別:「供給停止」、「限定出荷」の割合

2025年9月	供給	停止	限定出荷		
調査結果	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比	
先発品	67	8%	109	8%	
長期収載品 ※	44	5%	71	5%	
後発品	534	61%	885	65%	
その他医薬品 ※	225	26%	289	21%	
合計	870	100%	1,354	100%	

2025年9月 調査結果	限定出荷									
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計			
先発品	62	10%	38	6%	9	7%	109	8%		
	57%		35%		8%		100%			
長期 収載品 ※	26	4%	40	6%	5	4%	71	5%		
	37%		56%		7%		100%			
後発品	385	65%	427	67%	73	60%	885	65%		
	44%		48%		8%		100%			
その他 医薬品 ※	119	20%	136	21%	34	28%	289	21%		
	41%		47%		12%		100%			
合計	592	100%	641	100%	121	100%	1,354	100%		
	44	%	47	%	9	%	100)%		

医薬品全体の出荷量の状況



※3 薬価削除が理由である59品目は除く

注:本集計については、「医療用医薬品供給状況報告」(厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課)に基づく。